

# 第 170 回 福岡産科婦人科学会

## プログラム（現地開催＋後日オンデマンド配信）

会 場 九州大学医学部 百年講堂

〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3 丁目 1 番 1 号

TEL 092 - 642 - 6257

日 時 令和 7 年 1 月 26 日（日曜日）

9 : 00 ~ 理 事 会 （アイン薬局九大南店 2 階会議室）

10 : 00 ~ 専門医制度委員会ならびに学会雑誌編集委員会

（アイン薬局九大南店 2 階会議室）

10 : 30 ~ 評 議 員 会 （アイン薬局九大南店 2 階会議室）

12 : 00 ~ 専 門 医 共 通 講 習 （百年講堂）

13 : 00 ~ 代 議 員 選 出 総 会 （百年講堂）

13 : 15 ~ 総 会 （百年講堂）

13 : 30 ~ 学 術 講 演 会（百年講堂）

17 : 30 終 了

ハイブリッド形式での学会開催とします。詳細につきましては、福岡産科婦人科学会のホームページにおきまして、随時情報を更新いたします。

1. 第 170 回福岡産科婦人科学会のホームページより、事前登録をお願いします。
2. 講演時間は 9 分（発表 6 分、質疑 3 分）。
3. 発表は PC パソコンで行います。必ずご自身のパソコンをお持ち下さい。バックアップとして必ず USB メモリもご持参下さい。当日、来場でなくなった場合には、事前にご提出いただいた動画を使用します。
4. ソフトは以下のものをご使用下さい。： Windows 版 PowerPoint2010/2013/2016  
\*Macintosh をご使用の方は、必ずパソコンと専用コネクタをお持ち下さい。  
プロジェクターとの接続ケーブルコネクタは、ミニ D-Sub 15 ピンです。
5. 評議員の先生には事前にお申し込みをされた方にお弁当(実費 1,000 円)をご用意します。
6. 今回の専門医共通講習は、現地開催とオンデマンド配信を予定しています。オンデマンド配信を視聴では、講習終了後の設問（5 択）に正解した場合に、専門医共通講習の医療倫理（必須）1 単位が付与されます。
7. 学会に関するお問い合わせは担当校（九州大学 担当：坂井）までご連絡下さい。

担 当 九州大学医学部 産科婦人科学教室

主 催 筑豊 ブ ロ ッ ク

専門医機構認定共通講習（専門医共通講習）

12：00～13：00

座長：加藤 聖子（九州大学）

「母子感染と母子免疫による乳児感染症の予防について」

板倉 敦夫（順天堂大学医学部産婦人科学講座・主任教授）

※本講習の受講により、「専門医共通講習：感染対策（必修）1単位」が付与されます。

## 一 般 演 題

第1群) 13：30～14：20

座長：後 藤 麻 木（飯塚病院）

### 1. 巨大胎盤血管腫合併妊娠に伴い高拍出性心不全による新生児死亡を来した1例

産業医科大学

○信 保 有 希・飯 尾 一 陽  
岸 本 叡 人・二 宮 彩 橘  
藤 政 瑠美子・橋 脇 冴 弥  
清 水 圭 祐・松 野 真莉子  
武 富 瑠 香・田 尻 亮 祐  
網 本 頌 子・吉 野 潔

### 2. 心拍数が40台であったが総心拍出量の測定により妊娠34週まで妊娠継続し得た胎児先天性完全房室ブロックの一例

久留米大学病院

○島 内 明 子・堀之内 崇 士  
阿座上 舞・上 原 真 実  
田 中 沙 季・竹 内 敬 祐  
池 田 裕一郎・哲 翁 晶  
岡 村 優・宗 邦 夫

清水隆宏・武藤 愛  
津田尚武

3. 両側脈絡叢嚢胞があり、NIPT を実施したが、生後、偽陰性と判明した 18 トリソミーの症例

青葉レディースクリニック ○小松 一・野尻 剛 志  
中並 博 美・村尾 寛

4. 若年妊婦をリスク因子に持つハイリスク妊産婦の当院における実態調査

社会保険田川病院 産婦人科 ○吉川 秀 昭・黒松 肇  
蜂須賀 徹・藤井 毅  
荒木 研士郎  
小児科 酒井 さやか

5. 当院で周産期管理を行った 50 歳代の卵子提供妊娠の 3 例

九州医療センター ○中溝 めぐみ・藤原 ありさ  
新藤 滉 大・江崎 高明  
森下 優 史・中並 弥 生  
田中 大 智・嶋之浦 佳 奈  
黒川 裕 介・庄 とも子  
早瀬 千 尋・瓦林 靖 広  
小川 伸 二

第 2 群) 14 : 20 ~ 15 : 00

座長 : 藤田 拓 司 ( 田川市立病院 )

1. 既往症のない若年女性で発症した孤立性卵管捻転の 1 例

産業医科大学 産婦人科 ○岸本 亶 人・樋上 翔 大

橋 脇 冴 弥・遠 山 篤 史  
金 城 泰 幸・星 野 香  
西 村 和 朗・原 田 大 史  
植 田 多恵子・栗 田 智 子  
吉 野 潔  
松 浦 祐 介

産業保健学部広域発達看護学

## 2. 他疾患との鑑別を要した *Mycoplasma genitalium* 頸管炎の1例

福岡赤十字病院

○森 一 馬・和 田 智 子  
田 中 桜 子・松 崎 聖 司  
久 富 恵理香・井ノ口 文 花  
駒 水 達 哉・古 賀 万里子  
貴 島 雅 子・濱 崎 洋一郎  
西 田 眞・藤 田 恭 之

## 3. 肝硬変による凝固障害により大量輸血が必要であった外傷性腔壁血腫の一例

雪の聖母会 聖マリア病院

○川 西 由 莉・原 井 綺 音  
吉 村 清 隆・落 合 彩 子  
井 上 寧 々・石 黒 元  
杉 悠・清 家 崇 史  
井 上 麻 実・朴 鐘 明  
下 村 卓 也・杉 山 徹  
堀 大 蔵・寺 田 貴 武

## 4. 帝王切開癒痕部妊娠に対してメソトレキセート療法により妊孕性を温存し得た2症例

福岡大学病院

○大 山 尚 彦・吉 川 賢 一

石濱 加彌子・尾崎 知佳  
田中 一孝・永田 浩士郎  
石田 倅子・重田 浩一郎  
倉員 真理子・清島 千尋  
四元 房典

第3群) 15:00~15:40

座長：林 宗太郎 ( 飯塚病院 )

1. 外陰部腫瘍の2例

JCHO 久留米総合病院

○伊波 勇裕・三嶋 すみれ  
園田 豪之介・牛嶋 公生

2. 大網原発成熟嚢胞性奇形腫の一例

九州医療センター

○森下 優史・小川 伸二  
新藤 滉大・江崎 高明  
中溝 めぐみ・中並 弥生  
田中大 智・槁之浦 佳奈  
黒川 裕介・庄 とも子  
早瀬 千尋・瓦林 靖広  
藤原 ありさ・蓮尾 泰之

3. 卵巣癌との鑑別が困難であった大網腫瘤を伴う Meigs 症候群の一例

雪の聖母会 聖マリア病院

○石黒 元・朴 鐘明  
落合 彩子・吉村 清隆  
井上 寧々・原井 綺音

杉 悠・清 家 崇 史  
井 上 麻 実・下 村 卓 也  
堀 大 蔵・杉 山 徹  
寺 田 貴 武

#### 4. 卵管がん疑いで審査腹腔鏡を行い、ウォルフ管腫瘍と診断した一例

済生会福岡総合病院

○孫 麻 子・本 村 真由子  
田 淵 景 子・田 中 大 貴  
遅野井 彩・米 田 智 子  
松 浦 俊 明・西 大 介  
丸 山 智 義・坂 井 邦 裕

第 4 群) 15 : 40~16 : 30

座長：李 理 華 ( 飯塚病院 )

#### 1. 帝王切開を契機に診断に至った中枢性尿崩症合併妊娠の一例」

福岡徳洲会病院

○武 田 真太郎・斎 藤 もとみ  
江 田 理薫子・福 島 愛  
廣 田 智 子・夏 秋 伸 平  
峰 松 麻 里・宮 川 孝

#### 2. 電解質・凝固異常、腎機能障害を伴う重症妊娠悪阻に対する Multidisciplinary Approach : Refeeding syndrome を回避した一例

小倉医療センター

○田 邊 美 紀・石 橋 弘 樹  
近 藤 恵 美・田 邊 優 介  
竹 内 一 輝・光 山 丈 彦  
牛 島 崇・宮 原 英 之  
藤 川 梨 恵・北 川 麻里江

森岡将来・牟田満  
元島成信・河村京子  
徳田諭道・川越秀洋  
川上浩介・吉里俊幸

### 3. 産褥期の体調不良から診断に至った重症筋無力症の一例

JCHO 九州病院

○福嶋恒一郎・川上剛史  
東元孔志・池之上李都子  
安東明子・魚住友信  
村上孟司・愛甲悠希代  
西村和泉・河野善明

### 4. 低置胎盤における経膈分娩の出血リスクの検討

九州大学病院

○室本大河・蜂須賀信孝  
杉浦多佳子・中原一成  
清木場亮・坂井淳彦  
城戸咲・加藤聖子

### 5. 院内助産導入後における無痛分娩の成否に関わる因子の検討

福岡大学病院

○原田麗嗣・漆山大知  
石田倅子・清島千尋  
石田美希・密山晶継  
木村いぶき・讃井絢子  
平川豊文・井槌大介  
伊東智宏・倉員正光  
四元房典

第5群) 16:30~17:30

座長: 西 山 哲 ( 飯塚病院 )

1. 良性卵巣腫瘍手術の腹水細胞診から進行腹膜癌の診断に至った一例

小倉医療センター

○宮 原 英 之・河 村 京 子  
田 邊 優 介・田 邊 美 紀  
光 山 丈 彦・竹 内 一 輝  
牛 島 崇・藤 川 梨 恵  
石 橋 弘 樹・北 川 麻里江  
森 岡 将 来・近 藤 恵 美  
元 島 成 信・徳 田 諭 道  
川 越 秀 洋・牟 田 満  
川 上 浩 介・吉 里 俊 幸

2. プラチナ感受性再発卵巣癌に PARP 阻害薬を投与後に急性骨髄性白血病を発症した一例

久留米大学病院

○仲 碧 子・吉 満 輝 行  
上 原 真 実・江 島 有 香  
片 岡 亮・竹 内 敬 祐  
原 健 博・平 野 祐 季  
青 木 瑠美子・白 本 紗矢香  
立 野 崇 正・坂 田 光太郎  
内 田 敬 晃・柏 田 浩 伸  
浦 郷 康 平・田 崎 慎 吾  
葉 高 杉・田 崎 和 人  
勝 田 隆 博・西 尾 真  
津 田 尚 武

### 3. ペムブロリズマブによる免疫関連有害事象が複数出現した子宮頸癌の一例

北九州市立医療センター

○得 居 広 葉・兼 城 英 輔  
是 澤 魁 仁・中 野 幸 太  
中 島 寛 康・中 島 奈津実  
森 田 葵・井 上 修 作  
原 枝美子・北 出 尚 子  
西 村 淳 一・尼 田 覚

同 総合周産期母子医療センター

高 島 健

### 4. 当院における Lenvatinib、Pembrolizumab 併用療法の有効性および有害事象の検討

済生会福岡総合病院

○田 淵 景 子・西 大 介  
丸 山 智 義・本 村 真由子  
田 中 大 貴・孫 麻 子  
遅野井 彩・米 田 智 子  
松 浦 俊 明・坂 井 邦 裕

### 5. 診断に苦慮した若年子宮体癌の1例

浜の町病院

○野 田 貴美子・勝 間 慎一郎  
中 山 紗 千・大 藪 友里恵  
井 町 祐 三・厚 井 知 穂  
竹 内 麗 子・前 原 郁  
江 頭 活 子・上 岡 陽 亮

### 6. 下顎骨単発再発を認めた子宮体癌の一例

九州大学病院

○石 田 崇 人・前之原 章 司  
蜂須賀 一 寿・小 玉 敬 亮  
八 木 裕 史・安 永 昌 史

小野山 一 郎・淺野間 和 夫  
矢 幡 秀 昭・加 藤 聖 子

## 九州大学医学部百年講堂へのアクセス



### 交通アクセス

#### 【福岡空港からお越しの場合】

- 地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」下車 徒歩8分



#### 【天神からお越しの場合】

- 地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」下車 徒歩8分



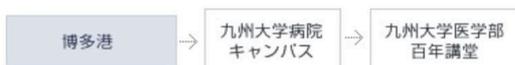
#### 【JR博多からお越しの場合】

- 地下鉄箱崎線「馬出九大病院前」下車 徒歩8分



#### 【博多港からお越しの場合】

- タクシーにて20分



■ 自家用車 駐車場は用意しておりませんので、なるべくバス・地下鉄・電車などをご利用ください。

百年講堂までの経路は、<https://www.med.kyushu-u.ac.jp/100ko-do/access/>のサイトでも閲覧できます。